

## 日中平和友好条約30周年記念シンポジウム

### 「日中平和友好条約から東アジア共同体へ

### ー21世紀アジアをどうつくるかー」

愛知大学国際中国学研究センター・国際アジア共同体学会・東海日中関係学会 共催  
中日新聞社 東海日中貿易センター・後援

11月1日(土) 開場(9:30)、開会(9:45)

会場:愛知大学名古屋校舎中央教室棟3階第1研修室(地下鉄黒笹駅下車)

第1部(9:45-12:20)「日中復交30年と21世紀アジアの未来」

総合司会:谷口弘行(神戸学院大学)竹内弘行(名古屋大学)

開催校代表挨拶(9:45-10:00):

佐藤元彦(愛知大学長)「東亜同文書院から東アジア共同体へ」

安井信之(東海日中関係学会会長)

記念講演(10:00-10:50):岡部 弘(株式会社デンソー相談役) 予定

「21世紀アジア世界と「ものづくり大国」の道」

基調講演(10:50-12:20)

天児 慧(早稲田大学アジア研究機構)「日中復交から東アジア共同体へ」

加藤弘之(神戸大学経済学部)「格差社会と持続的経済発展の道」

昼食(12:20-13:20)

第2部(13:20-15:35)「日中経済と東アジア共同体」

司会コーディネーター:平川 均(名古屋大学)田中武憲(名城大学経営学部)

近藤健彦(元財務官、明星大学教授)「サブプライム危機からアジア共通通貨へ」

松野周治(立命館大学経済学部)「科学経営技術交流の現場から」

高橋五郎(愛知大学国際中国学研究センター所長)

「中国企業の海外直接投資(走出去)と東アジア共同体」

横田高明(大阪産業大学アジア共同体研究センター)「中国のエネルギー需要拡大と地域協力の道」

コーヒープレーク(15:35-15:45)

**第3部（15：45～18：00）「日中産業技術協力の展望と共同体の課題」**

司会コーディネーター；中川十郎（日大大学院）川西重忠（桜美林大学）  
川村範行（中日新聞社出版部長）「東シナ海ガス田共同開発問題を解く」  
岡田臣弘（名古屋商科大学外国語学部）「広東省自動車産業と政治社会変動」  
庵原孝文（名古屋銀行元国際部長）「地域経済圏発展のマーケティング戦略」  
駒井洋（中京女子大学）「東アジア共同体の文化思想的基盤を探る」

11月2日（日）（9:15－12:45）

会場；愛知大学車道校舎本館 8 階 K801 番教室（地下鉄桜通線車道駅下車）

**第4部（9：15～11：30）**

「東アジア共同体を構築する－過去を未来の資産とするために」

司会コーディネーター；加々美光行、佐渡友哲（日本大学法学部）  
長瀬 誠（愛知大学）「洞爺湖サミット後の日中環境協力の展望」  
成田弘成（桜花学園大学）「急性感染症に関するアジア地域協力を構築する」  
藤田 泉（県立広島大学生命環境学部）「日中農業協力の経験と技術移転」  
鈴木規夫（愛知大学国際コミュニケーション学部）「中国少数民族問題を解く」  
大西広（京都大学経済学部）「中国の東南アジア関与への考察」

**招待講演（11：30－12：10）**

丁仁方 Ting Jen-fang（台湾国立成功大学政治学系教授、前学系長）

蘇俊珺 Su Chun-pin（中国文化大学行政管理学系准教授）「日中台関係を構想する」

**総括討議（12：10－12：45）**

※本シンポジウムは国際アジア共同体学会・第1回国内学術大会として開催いたします。

※本シンポジウム終了後、国際アジア共同体学会総会を開催いたします。

聴講無料（ただし、資料費 1,000 円として徴収します）。

事前申込不要

お問い合わせ：愛知大学国際中国学研究センター事務局

電話番号：0561-36-5637

FAX 番号：0561-36-5422

E-mail : coe-iccs@moon.aichi-u.ac.jp